

「課題名：口腔・咽頭癌に対する低線量率密封小線源治療による治療成績の改善に関する研究」について

○ 研究の意義・目的

口腔・咽頭癌に対する低線量率密封小線源治療は形態と機能が温存される治療であり、当院では過去40年以上に亘って行っています。治療の質と成績は向上していますが、それを継続的に把握検討し維持向上を図ることが重要です。そのために、この研究を計画しました。

○ 研究対象者

昭和55年から平成29年12月までに、広島大学病院放射線治療科で小線源治療を受けられた患者さんを対象とします。

○ 研究方法

本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。

カルテから転記する内容は、年齢、性別、病期、各種画像診断情報、治療内容、治療後の経過、他の病気の罹患、転帰です。

（個人が特定出来る情報は転記しません）

○ 研究期間 平成28年8月10日（委員会承認後）～平成31年3月31日

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

.....

お問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5780

広島大学病院放射線治療科 教授 永田 靖（研究責任者）

歯科放射線科 准教授 藤田 實（担当者）

助教 小西 勝（担当者）